

【終了報告】2/17 仏語プレゼン演習（明治神宮）

インバウンド再開間近、第3弾となる仏語プレゼン演習（明治神宮）を実施いたしました。参加者は会員5名、非会員1名、委員1名。少人数のため、イヤホンガイド無しの回となりました。仏語講師はおなじみ Mme Astrid Pichard。浅草、築地に続き、参加者が「ガイドング」する演習を明治神宮で実施いたしました。

明治という時代の特異性と民衆の心に深く刻まれた明治天皇への思いが造った明治神宮、それに相応しい永遠の杜の創造、酒樽が示す神道と米の関係、ワイン樽が示す洋式の受容をプレゼンしながら御社殿へ。手水舎からは柄杓がなくなり、新しく設けられた竹筒から水が細く流れるコロナ対策が確認されました。御社殿では、神道の作法等を再確認。当日は祈年祭が執り行われ、絵巻さながらに行列する神職と巫女に遭遇したのは幸運でした。

続いて竹下通りへ。店舗の入れ替わりが目立ち、コロナの影響が大きかったことが伺えました。コロナ前まで盛んだった動物カフェも激減。講師曰く、フランスの旅行会社は動物虐待批判に敏感になり、動物カフェをプログラムから外しているとのことでした。キャットウォークと表参道は時間が足りなくなり、直接カフェへ。質疑応答は盛り上がり、40分の超過を以て終了いたしました。

第4弾は東御苑。3月2日に実施いたします。

研修企画 林栄子